

電中研「大気拡散研究」のあゆみ

| 西 暦 | 当 研 究 所 の 状 況 | 内 外 の 状 況 |
|--------|--------------------------|---|
| 前3000頃 | | ・青銅器時代（大気汚染のはじまり？） |
| 1273 | | ・ロンドンで石炭燃焼の禁止 |
| 1661 | | ・大気汚染に関する初めての本、イブリンの「防煙」 |
| 1823 | | ・イギリスのリバプールで高煙突（約90m） |
| 1867 | | ・アメリカのセントルイスで煙突の高さを周囲の建物より約6m高くする規定 |
| 1914 | | ・日立鉱山で世界一の高煙突（156m） |
| 1921 | | ・テイラーの拡散理論 |
| 1951 | ・研究所設立 | |
| 1952 | | ・ロンドンスモッグ |
| 1953 | | ・サットン「微気象学」 |
| 1955 | | ・アメリカ原子力委員会「気象と原子力」 ・この頃（～60年代）日本で産業公害 |
| 1957 | | ・東海村で日本初の原子力気象、拡散調査 |
| 1959 | | ・大気汚染研究全国協議会（現在の大気環境学会）発足 |
| 1962 | | ・パスキル「大気拡散」 |
| 1964 | ・排ガス対策研究委員会発足 | |
| 1965 | ・長10m拡散風洞設置 ・排煙上昇式の提唱 | |
| 1966 | | ・ロンドンで第1回世界清空会議 |
| 1967 | | ・公害対策基本法公布 |
| 1968 | | ・大気汚染防止法公布 |
| 1970 | ・拡散実験用3次元水槽の設置 | ・公害国会 |
| 1972 | | ・アメリカのローレンス・リバモア研究所で原子力の緊急時監視システムのサービスを開始 |
| 1973 | ・長20m温調拡散風洞設置 | |
| 1976 | ・環境アセスメント研究会発足 | |
| 1977 | | ・通商産業省省議決定「発電所の立地に関する環境影響調査及び環境審査の強化について」 ・原子力委員会「発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針」 ・この頃（～80年代半ば）アメリカで複雑地形の拡散モデル開発プロジェクト盛ん |

| 西 暦 | 当 研 究 所 の 状 況 | 内 外 の 状 況 |
|------|---|--|
| 1979 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 温度境界層模擬水槽の設置 | |
| 1980 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 下層風速遠隔測定装置（ドップラーソーダ）の導入 | |
| 1982 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 火力発電所排煙の大気拡散予測手法の開発 ・ 石炭粉じんの飛散量予測手法の開発 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境庁「窒素酸化物総量規制マニュアル」 |
| 1983 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 長10m拡散風洞改造（長17m拡散風洞となる） | |
| 1985 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 原子炉施設の安全解析の風洞実験手法に関する成果 [「風洞実験の内規」に反映] | |
| 1986 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 気温分布遠隔探査装置（ラスレーダ）の導入 | |
| 1990 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 石炭粉じんの飛散量予測手法の改良 [資源エネルギー庁「手引」(1999)に採用] | |
| 1991 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ ヨーロッパで環境影響評価の拡散モデルを標準化する動き |
| 1992 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ドップラーソーダの実用性評価 [原子力安全委員会「気象指針」(1994)、資源エネルギー庁「手引」(1999)に採用] | |
| 1993 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境基本法の公布，施行 |
| 1995 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 小型風洞（温度成層，剪断流）設置 | |
| 1996 | <ul style="list-style-type: none"> ・ モノスタティック型ドップラーソーダの導入 | |
| 1997 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境影響評価法公布 ・ 環境庁「浮遊粒子状物質汚染予測マニュアル」 |
| 1999 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 数値モデルによる排ガス拡散の地形影響評価手法の開発 [資源エネルギー庁「手引」(1999)に反映] | <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境影響評価法施行 ・ 資源エネルギー庁「発電所に係る環境影響評価の手引」 |